

# 笑楽幸

土佐清水市立清水小学校  
校長室便り 令和3年1月15日

## 1月も中旬に

新年を迎えたのがほんの数日前のように思いますが、早1月も中旬を迎えようとしています。

始業式の日には、土佐清水市以外の幡多地域ではずいぶん積雪があったようで、始業式が昼からになった学校もあったようです。全国的に見ても今期一番の寒さと言うことで積雪のため交通困難となり何百台もの車が立ち往生する事態となっていたのはみな様ご存じのとおりです。

積雪を楽しみにしていた子ども達にとっては少し残念な結果となつたかも知れませんが、

雪に慣れていない私たちにとっては、積もらなくて良かったのかも知れません。

それにしても連休中も

四万十市を中心に雪が続いていたようで、市外から出勤している先生からは「大変でした。心配しました。…」などの話を聞いたことでした。

まだまだ寒さは続きます。また雪が降るかも知れませんが、冬まっただ中です。いろいろなことに注意して過ごしたいものです。



## コロナ禍の中で

コロナ感染拡大が止まりません。一都三県の緊急事態宣言が出されましたが、中旬には一都二府八県が対象となりました。

期間は2月7日までと言うことですが、専門家の先生によれば1ヶ月では緊急事態宣言は解除されないとされています。

前回出された緊急事態宣言よりは生活が厳しく制限されていないように思うのか、それともコロナ感染に慣れてしまったのか分かりませんが、飲食に伴う店の営業が夜8時まで…とされると、じゃ昼間なら飲食は大丈夫!?とばかりに感染が広がっている地域でも人出は減っていない状況になっているようです。

最近『医療崩壊から医療壊滅へ』と言う言葉を報道等で目することがありますが、本当に医療現場の人達の苦労は計り知れないものだと思います。罰則規定の報道等もある中、感染症にかかったら医療に頼ることは必要ですが、それ以上に感染症にかからないように、まずは一人ひとりが自分ごととしてしっかり考えて行動しなくてはならないのではと思います。

不要不急の基準は人それぞれだと思いますが、とにかく感染予防をしっかりとして、3学期を乗り越えたいものです。

## どんど焼き

どんど焼きは中止になりましたが、伝統文化の継承は必要ではないかとPTAの会でも話が出され子ども達に何をどうやって伝えるかということ

で、PTA会長さんが『どんど焼きについて』の動画を作ることになりました。そして今日は、その動画を各学級で視聴し、無病息災を祈ったことでした。《特に子ども達は、コロナ感染症の終息を願うものが多くありました。また動画は【清水小学校のTOPホームページ】に載せておりますので、児童との会話の材料にしてみてください。》

玄関先ではまだ見かけることはありますが、コロナ禍の中だったからかも知れませんが、今年は特に、しめ縄を付けている車を見ることは少なかったように思います。みなさんの家ではどうでしたか？

本来、しめ縄には「神様を迎える準備ができていないこと」を示す意味があり、交通安全を祈願して車に付けるようになっていきました。しかし、正月文化が希薄になったことや車を所有している人が少なくなったこと、お守りが身近になったことなど生活の変化との関係性がずいぶん影響しているようです。

とは言え、日本の文化にとっては四季を感じることはとても大事なことでと思います。

何事にも正しい知識を得て、新しい生活の中に活かせるものは活かしていくなどを考えてみてください。《私自身の生活の中では、反省することも多くあります。そのため困った時だけ神頼みするのではなく、日頃からいるいるなことに感謝する心も大事にしていきたいものです。》

お家でもぜひ無病息災を願って『どんど焼き』のことを話題にしてみてください。

## ◇◇生活チェック結果より◇◇

学期に1回行われている生活チェックの中に《自分からあいさつしている》という項目があります。1学期に実施した際には肯定的な評価の割合は、66%でした。

学校では年度当初から重点的な取り組みにしていましたし、あいさつは一番初めのコミュニケーションとして大切だと考えから、職員会でもよく話題にしながら取り組んできました。

12月にも同じ項目でチェックをしました。結果はどうでしょうか・・・？ダウンはしていませんが、大きくアップもしていません。結果は68%でした。ではどのくらいができてほしいかと言うことになるとやっぱり数字で表すなら100%です。みんなの声を聞きたいという思いはあります。

しかし、その時の様子によってもあいさつは違ってくるし、声さえ聞こえれば良いというわけでもありません。あいさつをする上で一つ大切にしたいたいの心です。あいさつには心を届けると言う意味もあります。そのためいろんなあいさつがあつて良いと思うし、いろんなあいさつができるようになってほしいという気持ちもあります。具体的に言うならば、少ししんどいなら頭を下げるだけでも良いし、声をかけられたら笑顔で返すというできごとがあつても良いと思うのです。

授業日数51日の3学期。始業式でも『4つの鍛える』を話しました。

『4つの鍛える』はどれも大切なことですが、みんなに身につけてほしいことです。どれも頑張りたいことですが、3学期は中でも特に『あいさつを鍛える』の項目が2月に行われる生活チェックで85%以上の肯定的な割合を示すことができるように意識して取り組んでいきたいと思っています。しっかりと心を届けるあいさつの仕方はいろいろあつていいと思うよ。